

集計人数6名(常勤職員のみ実施)

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

※当てはまる個所に○をつけて下さい。また項目に対してのご希望がありましたらご記入下さい。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	2	3	1	一部屋で同時に定員の人数と職員が過ごすことが難しい場合は、別室を使用している。
2	職員の配置数は適切であるか	2	4	0	
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	段差のない空間になっている。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	1	朝礼、昼礼、振り返りの時間を設けている
5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	0	
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	4	0	
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	0	第三者評価は受けていないが、他法人とアライアンスを組んで監査を実施している。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	内部研修や外部研修を適宜組んでいる。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	KOMIチャートシステムを活用し、アセスメントを実施している。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	4	2	ツールはあるが認知面等細かい発達に関して不十分であるため改善が必要である。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	1	
12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4	2	0	
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	0	4	2	十分でないことがあるため、改善が必要である。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	個別での活動と集団での活動を個別支援計画に沿って、提供している。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	1	平日は行えるが、休日は不十分である。
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	平日は行えるが、休日は不十分である。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	支援の記録や申し送りは行っているが、検証・改善のフォーマットがあると更に質の向上が望める。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	必要に合わせて、個別支援計画の見直しを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	1	2	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	1	開催自体が少ないが、あった場合は担当者が出席出来るようにシフト調整を行っている。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	1	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1	0	
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	これまで1件対応したことがあった。今後、利用があった場合も随時対応していく。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から生涯福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等を情報を提供する等しているか	1	4	1	
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	保護者の方を通して情報を共有することがあった。
26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	0	隣接している保育所の乳幼児や職員が連れてくる就学児との交流がある。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	0	自立支援協議会の児童部会に参加している。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	3	行動の意味等を共有することはあるが、ペアレントトレーニングまでは至っていない。
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2	0	
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	1	場の設定はあるが、まだ参加が少ない状態である。これから、より呼びかけをしていきたい。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	1	法人全体の会議はあるが、放課後等デイサービス独自の会報はない。
35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	1	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	0	0	毎月15日に「ごはんの日」を開催し、地域の方との交流をはかっている。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職位や保護者に周知しているか	3	2	1	緊急連絡チャートを用意し、連絡網を見える化している。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	1	施設全体では行っているが、放課後等デイサービスの利用されている方がいる時間帯ではないことが多い。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	1	新入職員研修や内部のOFF-JTを定期的に行っている。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4	1	身体拘束を行っているお子さんは、現在いない。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1	家族との口頭でのやりとりで確認をしている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1	ヒヤリハットの事例集はないが、インシデント報告書は記録・共有している。